

令和4年度事業報告書

自 令和4年4月1日

至 令和5年3月31日

1. 事業概要

公益財団法人奈良市生涯学習財団は、市民の教養の向上、健康の増進、情操をゆたかにすること、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的として、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する事業及び児童に健全な遊びを与える事業を行うとともに、市民の立場に立った施設運営を行い、学習環境の整備及び子どもにやさしいまちづくりを促進した。

公民館では、公民館を中心に、学びを通して地域住民や地域で活動する団体が連携し、協働して課題を解決する力を育成することを目指した。また、子ども・若者から高齢者まで幅広い世代にとって、公民館が、いつでも気軽に利用でき、世代・地域を越えた交流につながるような市民の拠点になるための取組を進めた。

公民館事業においては、新型コロナウイルス感染症対策として3密を避けながら、ほぼ計画どおり、事業を展開することができた。施設提供についても、換気や消毒等の感染症対策をとりながら活動内容及び利用者数の制限を段階的に緩和し、安心して利用できる環境づくりに努めた。その結果、公民館事業・施設提供ともに前年度より利用が増加した。

児童館では、児童の権利に関する条約に掲げられた精神及び児童福祉法の理念にのっとり、児童の心身の健やかな成長・発達及びその自立が図られることを地域社会の中で具現化することができるよう、児童館の運営を行った。運営に当たっては、保護者をはじめとする地域の人々とともに、年齢や発達の程度に応じて、子どもの意見を尊重し、その最善の利益が優先して考慮されるよう、子どもの育成に努めた。

2. 事業内容

※（ ）内は対前年度比

(1) 受託事業

奈良市から指定を受け、指定管理者として事業方針に基づいた事業を展開した。

① 公民館事業	32,622件 (29.3%)	414,085人 (26.4%)
主催事業	496件 (8.3%)	45,653人 (47.2%)

生涯学習センター・公民館の活性化と、高まる市民の学習意欲と多様なニーズに応えることを目指し、社会教育・生涯学習に関する各種の事業を行い、「誰一人取り残さない」社会を実現していくために、誰もが様々な機会に、様々な場所において必要な機会に学ぶことができるよう学習機会を提供した。また、その成果を個人の生活だけでなく、地域での活動等

に生かすことのできる生涯学習社会の実現を目指した。特に、人口減少・少子高齢化が進行する中で、高齢者の学習促進を図り、社会参画や仲間づくりへとつながる事業や、安心して子育てができる家庭教育支援の取組を進め、これらの取組の中で地域のつながりが創出されるように展開した。公民館が市民の生涯学習の拠点となり、障害のある人もない人も誰もが自由に学ぶことができるよう、気軽に公民館を利用できる環境や、全ての市民が共に学ぶことができる場を提供し、誰もが地域社会の一員として社会とつながることができる機会の充実を図った。

また、「子どもの参画ネットワーク奈良」との協働で行っている、子どもが社会の仕組みを楽しく学ぶイベント「子ども奈良 CITY」を引き続き開催し、子どもが一人の市民として尊重され、自信に満ちた社会の一員へと成長することを支援した。

なお、施設ごとに策定している中期計画の最終年であり、これまでの4年間の成果・課題を踏まえ、目標達成に向けた取組を着実に進めた。

加えて、市民がいつでも気軽に利用できる生涯学習活動の拠点として、市民の立場に立ち、公民館の適正かつ効率的な管理運営を行った。また、3密の回避、換気・消毒を徹底するなど、コロナ禍においても市民に安心して利用していただけるよう施設運営を行った。さらに、令和3年度より進められているWi-Fi環境の整備について、地区館での置き型Wi-Fi機器の貸出に続き、令和4年度は大型館でのフリーWi-Fiの導入により、公民館利用者の利便性の向上やITを活用した公民館活動の更なる進展につなげ、次世代を担う若い世代の利用を促進した。

- 教養・文化・国際交流に関する事業 76 件 (10.1%) 7,359 人 (21.4%)
「行った気になる世界遺産」 「こころの免疫力講座～私を元気にする方法～」
「俳句で一句」 「歩いてわかる地域再発見！」
「写真で語るミャンマーのくらしと文化」 他

- 教育・福祉・人権に関する事業 73 件 (△5.2%) 8,899 人 (28.8%)
「大学生とワークショップ!SDGs」 「介護について学ぼう！」
「くらしの文章教室」 「TAWARA キッズ」 「すずらん学級」 「平城東あそび隊」 他

- 芸術・芸能に関する事業 95 件 (37.7%) 7,116 人 (33.4%)
「思い出シネマカフェ」 「チャレンジ大正琴」 「書を愉しむ」
「春のリコーダーコンサート」 「飛鳥体験ウィーク」 他

- 科学・情報・産業技術に関する事業 28 件 (△22.2%) 852 人 (3.8%)
「パソコン学習サポーター養成講座」 「子どもお天気教室」

「ワードで名刺を作りましょう」「糞虫王子と謎解き！糞虫館と奈良公園」
「LINEについて学ぼう！」 他

○ 家庭生活・市民生活・娯楽に関する事業

144 件 (21.0%) 13,290 人 (171.4%)

「夫婦のカタチ～これからの人生をより豊かに～」 「なんぶ DE マジック」
「プチ田舎暮らし・柳生一発酵食品でイタリアン」 「味わい深いキムチ作り」
「みんなでたのしもう！世界のボードゲーム」 他

○ 健康・衛生・環境に関する事業

45 件 (△21.1%) 2,757 人 (△33.6%)

「今を生きる～オトコのセルフケア～」 「変わる！自転車法令」
「登美ヶ丘の地理歴史を防災につなげよう」 「からだスッキリ！快眠のススメ」
「わたしと家族の『そうぞく』講座」 他

○ 体育・スポーツ・レクリエーションに関する事業

35 件 (12.9%) 5,380 人 (89.4%)

「レクリエーションボッチャ教室」 「ウォーキング&ストレッチ」
「身体を整えるバレエストレッチ」 「はじめての琉球舞踊」
「ピラティス入門」 他

○ 施設提供

32,126 件 (29.7%) 368,432 人 (24.2%)

[指定管理施設]

奈良市生涯学習センター	奈良市立中部公民館	奈良市立西部公民館
奈良市立南部公民館	奈良市立三笠公民館	奈良市立田原公民館
奈良市立富雄公民館	奈良市立柳生公民館	奈良市立若草公民館
奈良市立登美ヶ丘公民館	奈良市立興東公民館	奈良市立春日公民館
奈良市立二名公民館	奈良市立京西公民館	奈良市立平城西公民館
奈良市立伏見公民館	奈良市立富雄南公民館	奈良市立平城公民館
奈良市立飛鳥公民館	奈良市立都跡公民館	奈良市立登美ヶ丘南公民館
奈良市立平城東公民館	奈良市立月ヶ瀬公民館	奈良市立都祁公民館

計 24 施設

② 児童館事業

利用者数合計 22,252 人 (25.1%)

児童の健全育成とともに市民との協働による子育て支援の拠点として事業を展開した。児童福祉法の理念及び奈良市子どもにやさしいまちづくり条例にのっとり、子どもの心身の健全やかな成長・発達及びその自立が図られることを地域社会の中で具現化することができるよう、児童館の運営を行った。運営に当たっては、学校と密に連携をとりながら、保護者をはじめとする地域の人々とともに、年齢や発達の程度に応じて、子どもの意見を尊重し、その最善の利益が優先して考慮されるよう、子どもの育成に努めた。

具体的には、0歳から18歳未満のすべての子どもを対象とし、地域における遊び及び生活の援助を行い、自尊感情や自己肯定感、自主性・社会性を育むとともに、情操を豊かにするなど子どもの心身の育成に努めた。児童館は遊びだけでなく、学習する環境も整えている。小学生は下校後、児童館に集い、学習支援を受け、宿題等の勉強に取り組んだ後、友達との遊びに興じることが一連の流れとなっていることから、自然と学習習慣が身につき、生きる力を育んできた。また、子育て家庭の孤立化や育児不安の波が広がっている中で、子育て相談などの子育て支援を日常的に行い、課題の早期発見や発生予防的な福祉機能を果たすよう努めた。

さらに、子どもたちが地域社会と接点を持つ活動や、子どもを中心とした地域のネットワーク構築を行い、地域での子育て環境づくりを推進することで、子どもにやさしいまちづくりに寄与することを目指した。

令和4年度は、「児童館ガイドライン」等を参考に令和3年度に行った児童館の現状・課題の分析に基づき、より充実した事業を展開するとともに、より多くの子どもたちにとって児童館が心の拠り所となるように児童館運営を行った。また、児童館の対象でありながら利用することの少なかった中学生・高校生たちが来館しやすい環境づくりに努めた。併せて思春期の発達特性をよく理解し、自主性を尊重し、社会性を育むように援助した。なお、事業アンケートを作成及び実施し、児童や保護者のニーズの把握に努めた。

- 各種活動 15,786人 (21.7%)
「親子ひろば」「あおば教室」 他
- 特別行事 415人 (102.4%)
「ふれあい人権フェスタ(子どもステージ)」「わくわく子どもフェスタ」 他
- クラブ活動 157人 (△23.0%)
「一輪車クラブ」
- 各種教室 1,387人 (0.1%)
「サッカー教室」「和太鼓教室」 他

○ 自主参加活動（自由来館） 3,522人（46.7%）

○ 会議・その他（奨励会議・貸館など） 985人（56.8%）

(2) 自主事業 43件（7.5%） 4,822人（44.7%）

奈良市の関連諸施策や多様な関係機関との連携を図り、以下の4分類にわたって事業を開催し、多様な学習ニーズに応えることのできる学習機会を提供した。また、当財団の取組をより多くの人々にPRするとともに外部収入を獲得するため、職員の特技や専門性を生かし、9件の講師派遣等の事業展開を行った。さらに、自主財源の確保と事業内容の充実のため、外部資金による事業を開催した。

○ 教養・文化・国際交流に関する事業 3件（50.0%） 878人（48.3%）

奈良ひとまち大学

春日若宮式年造替記念講演会A・B

○ 教育・福祉・人権に関する事業 29件（26.1%） 1,455人（184.2%）

キリン・地域のちから応援事業

「つながりサポーター養成講座」

認知症サポーター養成講座

家庭教育サポートネットワーク支援事業

「絵本ひろば IN 南部」 「親子の『困った』サポーター講座」

「国見山に登ろう！」 「親子で楽しくまなぼう！English」

「親子でチャレンジ！野菜づくり」

「親子でアウトドアゲーム～9月の森とあそぼう～」

「学校現場からみえてくる子育て事情」 「親のしゃべり場」

「生命をつなぐ月経のはなし」 「世代を超えて温かい支援をするために」 他

○ 家庭生活・市民生活・娯楽に関する事業

6件（0.0%） 2,371人（15.6%）

奈良市子育てスポット事業

「おやこひろば」 「子育てママのひととき」 「なかよしクラブ」

「子育てのんびり空間」 「二名にこここ広場」 「ぷよ☆ぷよの会」

○ 健康・衛生・環境に関する事業

5 件 (△44.4%)

118 人 (△33.3%)

子どもゆめ基金助成事業

「つげまるごと自然体験&発見 (川探検)」

「つげまるごと自然体験&発見 (カヌー教室)」

「つげまるごと自然体験&発見 (星空探検)」

「つげまるごと自然体験&発見 (森探検)」

「つげまるごと自然体験&発見 (ネイチャークラフト)」